

●17NSJ に向け編成隊長の話

②各団の活動報告 犬山7団 江南1団・3団 瀬戸6団 日進2団 清須1団 大口1団 春日井8団



第 16 号平成 30 年 7 月 22 日発行 日本ボーイスカウト愛知連盟 尾張東地区 組織・拡充委員会 広報部会 編集・発行 編集責任者 中村 一徳



17th NIPPON SCOUT JAMB⊕REE 冒険 ~能登のチカラ未来へ~

国内外のスカウト仲間との相互交流を通じ、冒険的で楽しい野外活動を行いながら奉仕活動に励む「活動的で自立したスカウトを育てる」を目的に、2018年8月4日(土)から10日(金)第17回日本スカトジャンボリー(17NSJ)が石川県珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎で開催され、当地区より派遣スカウト120名、派遣隊指導者24名、大会運営スタッフ37名、計201名が参加します。

尾張東地区派遣隊名と所属団は下記の通り

愛知第	犬山第5団・犬山第7団
07隊	大口第1団
	江南第1団・江南第3団
愛知第	北名古屋第1団・北名古屋第2団
08隊	清須第1団
	小牧第1団・小牧第2団
愛知第	春日井第4団
09隊	日進第1団・日進第2団
愛知第	瀬戸第1団・瀬戸第6団
10隊	長久手第1団・春日井第2団
	春日井第5団・春日井第8団
	春日井第10団

※所属団分けはボーイスカウト。ベンチャースカウトは団関係なく各隊に配属されています。

大会参加にあたり、それぞれ派遣隊長に ①隊長の意気込み、

②スカウトへ望むこと。をお聞きしました。

愛知第07隊 隊長:石川圭祐(江南第1団)

①2大会ぶり6回目の参加のジャンボリー。 どうやったらこの熱い1週間を楽しめるか? それをスカウトに伝えるのが私の役割です。 ②ジャンボリーに何しに行くのか?生活しに いくんじゃないんです。プログラムに参加し に行くんです。そのために必要なことを準備 してください。



H30.4.29 事前訓練キャンプ 於:犬山市野外活動センター

フェイスブック 尾張東地区派遣隊

※スマートホンや携帯電話の QR コードリーダーを起動し読み込んでください



愛知第08隊 隊長:大島佑哉(清須第1団) ①私が初めてジャンボリーに参加したのは、 第13回の大阪でのジャンボリーで、その時 ボーイの班長でした。

それ以来、毎回のようにジャンボリーに参加してきて、その時その時でしか経験できないことを経験してきました。

今回は8隊の指導者及びスカウトと共に、 今回でしか経験できないことを共に経験して いけるよう、協力し合って楽しく過ごしてい こうと考えております。

②派遣隊として編成されていることもあり、 普段一緒に活動をしたことがないスカウトと 一緒にジャンボリーに参加することで、不安 ややりにくさがあるかと思います。

その中で、自分と他のスカウトの強みや弱み を把握し、それを受け入れ、楽しく過ごせる環 境を共に作っていきましょう!



H30.4.29 事前訓練キャンプ 於: 犬山市野外活動センター

愛知第09隊 隊長:佐藤 精(日進第2団) ①大きい隊というのはそれだけで楽しいものです。大きい隊の楽しさを十分に出していけるよう、頑張っていきたいなと思います。

②ジャンボリーは「どう準備したか」で全く違ったものになります。口を開けて待っていては得るものは少ないです。十分に備えて、今までとは違う自分を探しに行きましょう。



H30. 5.1 事前訓練キャンプ 於:日進市五色園

愛知第10隊 隊長:古木 啓介(小牧第1団) ①私自身スカウトの頃はスカウト活動があまり好きではなかったのですが、ベンチャーのときに初めて参加した日本ジャンボリーで「ボーイスカウトっておもしろい!」と感じ、それからハマってしまいました。10隊のスカウトたちにもそんな経験をしてもらえるようにいろいろと仕掛けていきたいと考えています。

②ジャンボリーには行った人にしか分からない楽しさがあります。楽しめるか、楽しめないかは自分の心の持ちようです。何事にも前向きに、積極的にやってみよう!と思う気持ちをもって、能登で一緒に楽しみましょう!



H30.4.29 事前訓練キャンプ 於:瀬戸ねむの森

平成 30 年 7 月 22 日 (日) 18 時 30 分~ (受付開始: 18 時 15 分)

2018 SCOTT AND SECOND AND SECOND

17NSJ。 壮行会

開催のご案内

日頃は、ボーイスカウト運動および当地区の運営に ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この夏、第17回日本スカウトジャンボリー (17NSJ)が石川県・珠洲市で開催され、当地区 からは、スカウト140名、指導者60名を派遣いたします。この派遣人数は、大会全体の1.5%に相当し、保護者の皆様および成人指導者各位の深いご理解とご期待のもとに実現できたものと感謝いたしております。

つきましては、派遣スカウトおよび奉仕いただく 指導者が長期の野営を元気に乗り切り、大会での活 躍と多くの思い出と成果を持ち帰ることができるよ う、下記の通り壮行会(セレモニー)を開催いたしま す。お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの 上、ご参加いただきますようお願いいたします。

弥栄

記

1 日 時

平成30年7月22日(日)

午後6時30分~午後8時30分

(受付開始:6時15分) 午後6時30分~7時15分

壮行会

午後7時30分~8時30分

参加隊:各隊集会·保護者説明会 奉仕指導者:派遣連絡事項伝達

2 場 所

犬山国際観光センター「フロイデ」 ホール他

住 所 犬山市松本町四丁目 21 番地

◇名鉄犬山駅から東へ徒歩5分 駐車場213台分あり◇

電 話 0568-61-1000



4 服装

加盟員は制服 (室内のため制帽は不要) でご参加 ください。保護者の方は、平服で結構です。

- 5 その他
- (1) 派遣スカウトには、別途参加隊の連絡網にて 詳細の連絡をします。
- (2)保護者方には、壮行会後、参加隊ごとに大会派遣に向けての説明会を行う予定です。
- (3) 大会本部・サブキャンプで参加する成人指導者 には、壮行会後、大会情報の伝達等をします。な お、個別の業務についての説明は行いません。
- (4)食事の準備はいたしません。壮行会の前または 後に各自でお取りください。
- (5)当日は愛知連盟事務局・受品部による「17NSJ 関係記念品」の販売も行います。ご利用くださ い。

以上



17th NIPPON SCOUT JAMB REE

平成30 (2018) 年8月4日~10日 石川・珠洲 りふれっしゅ村鉢ヶ崎

◇『田植え体験』

瀬戸第6団 カブ隊 副長 岡田 恭

5月27日 瀬戸市のある農家さんのご協力で今年もビーバー隊と合同での田植え体験を行うことが出来ました。子供たちは途中、蛙を追いかけたり、泥を投げ合ったり、泥んこになりながらも最後まで田植えを楽しむ事が出来ました。貴重な体験をさせて頂き本当に感謝です。今回植えた『もち米』は秋には収穫し、冬には餅つきをして、みんなで美味しく頂く予定となっており、今から楽しみです。



◇ 「スカウトたちの成長が楽しみ」 江南第1団 団委員長 石黒 雅之

今回、カブスカウトたちが1年間の思い出を綴ってくれました。キャンプやスキーなど 泊りがけの活動が楽しく、印象に残っている ようですが、隊指導者の皆さんは、普段の活動 も工夫を凝らして準備しています。

私は少し離れたところから隊活動を見守る 立場なので、いつも「無事に帰ってきたかな?」 「スカウトは楽しかったかな?」と心配して います。ですから、楽しかった、○○ができる ようになったという声を聞くのはとても嬉し いことです。

スカウトたちは1年間で大きく成長します。 今年も彼らの成長を楽しみに、隊活動を側面 から支援して行きます。

◇ 「一年間の思い出」

江南第1団 カブ隊 武田 千奈

私は、一年間で印象深く思い出に残ったことは、冬のスキーキャンプとチャレンジ章を 完修できたことです。

スキーキャンプでは、前回よりもスピード を出してすべることができ、リフトに乗るの もこわがらずに1人で乗ることができました。 そして、スキーを楽しめるようになりました。

また、チャレンジ章を完修して分かったことがあります。それは、1人の力ではできないことも、仲間と協力したらできるということを改めて知ることができました。今回完修できたのは私だけど、完修するまでにリーダー達や仲間の協力があったので完修することができました。

四月から私はボーイに上がりますが、これからもさらに仲間と協力して、どんなことでも乗りこえていきたいと思います。



◇ 「この一年間」

江南第1団 カブ隊 横山 春陽



一番心に残った事は、日間賀島のキャンプや、スキー、たい寒ハイク、夏のしゃ営などです。日間賀島のキャンプでは、たくさん歩いたり、砂絵を作ったり、ひまな時には、みんなでかくれんぼをしたりしました。スキーでは、

「ぼうそうぞく」といわれたり、リフトからスキー板を落としたり、いろいろなことがあって楽しかったです。たい寒ハイクでは、3人しかいなくて、「じんくんがさつじんはんだ!」とかいってみんなで走ってにげたりして、たのしかったです。夏のしゃ営では、ヒルなどがいて、少しこわかったけれど、スイカをわったり、げきが成功したりして、大きな思い出ができました。もうかききれないほど、楽しいこと、うれしいことがあって、とてもたのしい一年間でした。

◇ しかスカウトの思い出

江南第1団 カブ隊 大竹 智之

しかスカウトで楽しかったことは、夏のキャンプと冬のスキーです。一つ目の夏のキャンプではチューブでイカダを作ったり、夜ごはんを作ったり、組長会、営火、アマゴのつか

みどり・・・まだまだ色々なことがあったけど、 時にはスイカわりのときの土台をぶちこわし てしまったことがあったなーと思いました。

二つ目は冬のスキーです。リフトにのって ゲレンデの上までいって直滑降ですべってい ったりなみなみですべっていったりして楽し かったです。

くまも楽しいことができるようにがんばりたいです。くまは一番上だから、下のうさぎやしかスカウトたちをはげましたりして楽しくさせたいです。



◇ 「楽しかった日間賀島の最後のキャンプ」江南第1団 カブ隊松村 悠希



ぼくは日間賀島でキャンプして一番楽しかったことは、ハイジのブランコです。

そして一番ビビったことはまいごになった

ことです。

一日目は日間賀島に着くまでに電車やバス などの交通機かんを使って日間賀島に着きま した。

日間賀島についてたんさくをしていると草の中にまぎれたスーパーボールがありました。 スーパーボールは楽しかったです。

ハイキングのスタミナはしんどくて汗もか いたけどスタミナがきれなくてよかったです。 やっぱり最後のキャンプが一番楽しかった です。

◇ 「カブスカウトの1年間」

江南第1団 カブ隊 稲葉 琴葉

カブスカウトの1年間で楽しかったことは、 スキーやキャンプです。なぜかと言うと、スキーは、練習して1日ですべれたのがうれしく て楽しかったからです。わたしは、スキーはは じめてだったけど、カニ歩きと、雪の上ですべれるようになりました。

夏のキャンプは、ホタルを見に行くときにトラックの荷物をのせるところにすわって行きました。でも、夜だったのですこしこわかったです。

春のキャンプでは、ひまか島に行きました。 海は、はじめてだったのですごく楽しかった です。貝がらをひろったときいろんな形があってすごくふしぎでした。その貝がらは、かた つむりのからのまるいのに、にていました。あ と、アクセサリーにつけるかいがらもまざっ ていたのでふしぎに思いました。

4月からは、チャレンジ章をがんばりたいです。



江南第1団 カブ隊 武田 千奈

私は、チャレンジ章を完修するまでにたく さん大変なことがありました。でもとくに大 変だったのが二つあります。

一つ目は、キャンパーです。私は虫がきらいで、山登りのときは見たことのないいろいろな種類の虫がたくさんいて大変でした。また、テントを張っているときにだんだん、雨と風が強くなってきてしまってテントを張るのにも一苦労でした。

二つ目は、気象学者です。気象学者は1ヶ月間記録しなければならない物がたくさんあり、最初のころはわすれてしまって、何どもやり直ししていて大変でした。だけど、やり終えた後の達成感がものすごくあり、うれしかったです。

今回私が、チャレンジ章を完修できたのは、 カブの仲間達と、リーダー達のおかげです。 みんなに教えてもらったことを、これからも わすれないようにしたいと思います。



◇ 「楽しかった初めての野営キャンプ」

日進第2団 ボーイ隊 坂田 浩陽

今回のキャンプで楽しかったことは、3 つあります。

1つ目は火おこしです。 火のつけ方を教えてもらい、あとは自分達だけでつけました。火がついた時はとてもうれしかったです。

2つ目はご飯の時です。 自分達で作ったご飯 をみんなで楽しくおしゃべりをしながら食べ て、とてもおいしかったです。

3つ目はキャンプファイヤーです。 みんなで ゲームを考えて、おどったり、遊んだりしたか らです。



ですが、反省点も2つあります。

1つは、火おこしの時に火にみんな集まりすぎてしまいました。次からは火番は1人にしたいです。

もう1つは寝袋を干す時に、僕は干すことを 知らずにそのままたたんでしまいました。次 からは忘れないようにしたいです。

次からのキャンプでは、反省点を直し、全て楽 しいキャンプにしたいです。

◇ 「おこげごはんに挑戦!」

日進第2団 ボーイ隊 伊藤 鈴夏

先日、我が隊にて募集イベントを行いました。

天気は快晴!

イベント内容が、ミニハイク&飯盒炊飯だったので、晴れて良かったです。

私は野外キャンプが好きなので、私自身もとても楽しみでした。

ミニハイクでは、各ポイントでのお手伝いをしました。今回のポイントテーマは「五感+第六感」で、私の担当は「味覚」でした。粉々にした飴を少しなめてなんの味かを当てる、と言う事でしたが、びっくりするほど当たりませんでした!日頃考えたこともないけれど、味覚は脳からの情報や思い込みで、味を認識しているんだなぁと思いました。

飯盒炊飯は、「おこげごはんに挑戦」がテーマで、普段は失敗作?になり得るおこげだけど、今回は美味しいおこげごはんを作るのがミッションでした。

おこげリーダーのベテラン団委員さんが火 加減や水加減を調整したり、知識を駆使して 美味しいおこげごはんを炊き上げました。

参加した子供たちは、ふっくら炊き上がったごはんに大歓声でした。そのごはんで、お父さんお母さんと美味しそうにカレーライスを食べていました。

その後、ゲームをしたり、寸劇を見たり、と ても楽しい1日が過ごせました!

私達ボーイスカウトには馴染みのハイク& 飯盒炊飯ですが、ボーイスカウト以外には馴 染みがないと思います。

以前母に、「ボーイスカウトならではの体験 をたくさんしていてあなたは幸せだね。」と言 われたことがあります。

普段は当たり前と思っていましたが、今回の 募集イベントで改めてボーイスカウトのあり がたみに気付けた気がします。

たくさん私達の仲間が増えますように…!



◇ 「募集イベント」

日進第2団 カブ隊 水野 樹



ぼくは、6月3日に募集イベントで1組の組長でした。募集イベントをやる子達が多くて大変でした。だけど、みんなが言う事を聞いてくれたのでスムーズに進みました。おこげコンテストでも1位を取れたのでうれしかったです。ゲームでは、最初は負けていたけど、勝つぞ!と思いながらみんな一生懸命やってので勝ちました。それでおこげマンからメダルをもらいうれしかったです。楽しかったのでもう一度やりたいと思いました。

◇ 「募集イベント」

日進第2団 カブ隊 坂田 ゆう

ぼくは、6月3日日曜日に募集イベントに行きました。テーマは、おこげごはんをつくろう!です。お昼前にハイキングがありました。置いてある道具がおこげごはんに必要なら○で、違うなら×でスタンプを押すというルールです。ぼくが○だと思った問題が、多数決で×になってしまいました。ざんねんです。次にきゅうかくや味かくなどを体験しました。味かくで、あまいものもあったけどかぜぐすりの味がするものもありました。楽しかったです。



◇ 「募集イベント」

日進第2団 カブ隊 中島 とわ

今日ぼくは総合公園でボーイスカウトで ぼしゅうイベントをしました。とくに、あそ びのしんぶんしを丸めてなげてロープの外 の敵のじんちに入れるのが楽しかった。ピ ンクチームと組んで、あおチームときいろ チームをねらいました。てんすうはあおチ ーム 1 位、みどりチーム 2 位、ぴんくチー ム 3 位でした。みんなで作ったカレーライ スはちょーうまかったです。



◇ 「プラネタリウムの見学」

清須第1団 ビーバー隊 ごとう れお





ぼくは、カブのおにいさんたちといっしょにかがくかんに いきました。かがくかんではプラネタリウムをまっているときに いろいろあそべるところであそびました。

1 ばんおもしろかったのが、ボールをくう きでとばすあそびです。

ボタンをおすと、くうきがでてボールがう きました。

つぎは、みずてっぽうでまるをうつあそびです。なかなか ねらったまるにみずがはいらずくやしかったです。

プラネタリウムはたなばたのおはなしでした。

たいようがしずんでから、だんだんくらく なってきて、ほしがたくさんでてきました。ぼ くがしっているほしもありました。

つきのうさぎさんのおはなしもありました。 うさぎさんのほかに、かにやおかあさんにも みえるとおしえてくれました。

ロケットのうちあげのおとにもびっくりしました。

◇ 組長としてはじめての一泊舎営

大口第1団 カブ隊 くま 中村 充孝

ぼくは、テントをたててみてまだわからない部分があったのでキャンプの時にはしっかりとたてられるようにしたいです。シュラフをかたづけけるのが一番速かったので、次もがんばりたいです。次の活動では、工作をやっると思うのでじょうずにつくれるようにがんばりたいです。そして組長としてみんなのみほんになれるようにがんばりたいです。

 $(5/19\sim20)$



◇ 一泊舎営がんばりました!

大口第1団 カブ隊 しか 水野 太陽



ぼくは、5月19日から20日でスカウトハウスに泊まりました。みんなでごはんを作ってそぼろ丼を食べました。フルーツポンチも作り

ました。夜はレザークラフトでチーフリング を作りました。ぼくは、チーフリングにクマさ んのハンコを押しました。次の日は朝早くお きてみんなで歩いて公園に行って朝ごはんを 食べました。そのあと八剣社でテントはりき ょうそうをしました。とてもむずかしかった けど、できて楽しかったです。

◇ 4月29日のれんげまつり

大口第1団 カブ隊 くま 佐藤 聖也

れんげまつりは、たんか作りをしてぼきん 活どうをしました。たんかはたけをひもでむ すんでぼくは、あんまりひもはとくいじゃな くってぜんぜんむすべませんでした。ぼきん 活どうはいっぱいぼきんをしてくれる人がい てよかってうれしかったです。ひもをうまく むずぶために本をいっぱいみたいです。



◇ はんごうすいさんとビーピーおじさん大口第1団 カブ隊うさぎ 橋本 妃菜

わたしが、今日の活どうで楽しかったのは、はんごうすいさんでマッチで火をつけることは、少しむずかしいのだとはじめてしりました。あとでたべたらおいしかったので、よかったなと思いました。ねる前には、「ビーピーおじさん」という本をよんでもらって、ビーピーおじさんは、すごいんだとしりました。その本は、べんきょうにもなるの本だったのでお母さんにも知らせたいです。

(5/19~20 一泊舎営)



◇じゃがいももち

江南第3団 ビーバー隊 いむら まさな

きのう、じゃがいももちをつくりました。じゃがいももちのかわをむくことがむずかしかったです。まるいかたちにするとき、ちょっとあつくてねちょねちょしていました。おいしかったです。またいえでつくりたいです。

$\Diamond 4/22$

江南第3団 ビーバー隊 どい はるま

かいじゅうたまごが、おいしかった

◇ディキャンプ

江南第3団 ビーバー隊 いそむら まさな

きのう、おこのみやきとひろしまやきをつ くりました。

◇やがいりょうり

江南第3団 ビーバー隊 くまざき こう

にちようび、ビーバーで、やがいりょうりをつくりました。ぼくはとくにホットケーキといももちをつくりました。おいしかったです。

◇にゅうたいじょうしんしき

江南第3団 ビーバー隊 くまざき こう

ビーバーでにゅうたいじょうしんしきをしました。

ことしも1年がんばります。





1. テーマ

東日本大震災から7年の今、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟は、イオンモール株式会社の行う、「全国防災キャラバン」に協力し、地域での活動を行うボーイスカウトとともに、モットーである「そなえよつねに」の精神で"防災"をテーマに、役立つスキルを参加型のプログラムとして、地域の子どもたちに紹介・体験を提供致します。

2. 日時:2018年9月2日(日) 10:00~17:00

3. 会場:イオン扶桑店1階

セントラルコート:ボーイスカウト防災体験ウェストコート:応急手当(挟桑出張所)

4. 主催:イオンモール株式会社

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

5.協力:イオン扶桑店 日本ボーイスカウト愛知連盟 扶桑町・丹羽消防署

6. 事前申し込みは不要とし当日参加受付を行う

 活動の目標 防災体験プログラム ボーイスカウト流 防災に役立つスキルの体験コーナーの設置

8. 費用 参加費は無料



イオンモール扶桑店 セントラルコート



第12回愛知連盟・韓国ソウル北部連盟ローバース緑化プロジェクト派遣感想

大山第7団 ローバー隊 島村 真人

日韓緑化派遣とは、愛知連盟と友好関係にある韓国・ソウル北部連盟とのローバー同士の共同プロジェクトで、愛知県緑化推進委員会から国際協力費として活動資金の一部を援助して頂き、韓国で植樹活動と現地のスカウトと交流をしてくる活動です。

海外で活動する機会が少ない中、毎年4月 定期的に行われているので海外の活動として は参加しやすい活動です。

私たちスカウトが集めている緑の募金のお金が実際にどのように使われるか見てくることができます。また、植樹以外にも民俗村や都市部を散策する時間が設けられており韓国の色々な文化に触れられて中々できない体験ができます。

旅費などの参加費がいくらかはかかりますが、参加費以上の経験ができるので是非来年 以降たくさんのスカウトがこのプロジェクト に参加してくれると嬉しいです。



第 12 回愛知連盟・韓国ソウル北部連盟 ローバース緑化プロジェクトに参加して

春日井第8団 ローバー隊



恒例行事である日韓緑化派遣は私にとって 初めての経験でありましたが行事として継続 して行う重要さを学びました。募金から植樹、 どんぐり交流会や定例会等で報告し活動の意 義や魅力を伝えていき、次世代へ受け継いで いくことがますますの日韓親睦度の向上や緑 化の推進に繋がると考えますので今回の派遣 では活動の趣旨に沿うよう最大限努力しまし たが、派遣のみならずこれからは発表や報告、 告知をしていきたいと思いました。

【編集者より】

次号は、9 月末原稿締め切り、10 月発行予定です。

気候も暖かくなり、キャンプ等野外活動も多くなると思います、安全第一で活動しましょう。楽しい体験が出来ると思います、記事をお待ちしています。

尚、投稿は常時受け付けています。